



平成22年10月28日

各 位

名古屋市中村区名駅四丁目23番9号  
株式会社クロップス  
代表取締役社長 小川 幸久  
(コード番号: 9428) 名証セントレックス  
問合せ先: 取締役管理部門担当  
小林 正明  
(TEL 052-588-5640)

第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年10月28日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 平成23年3月期第2四半期連結累計期間業績予想の修正 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,750	百万円 348	百万円 332	百万円 155	円銭 14.30
今回修正予想 (B)	8,085	477	466	203	18.79
増減額 (B - A)	335	129	134	48	
増減率 (%)	4.3	37.1	40.4	31.0	
(参考) 前期第2四半期実績 (平成22年3月期)	7,560	301	306	142	13.57

(2) 平成23年3月期通期連結業績予想の修正 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 15,700	百万円 704	百万円 669	百万円 325	円銭 29.98
今回修正予想 (B)	15,991	774	746	350	32.29
増減額 (B - A)	291	70	77	25	
増減率 (%)	1.9	9.9	11.5	7.7	
(参考) 前期実績 (平成22年3月期)	15,462	580	605	276	26.17

## 2. 個別業績予想の修正

### (1) 平成23年3月期第2四半期個別累計期間業績予想の修正（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 4,260	百万円 286	百万円 282	百万円 136	円銭 12.55
今回修正予想（B）	4,630	370	376	174	16.08
増減額（B－A）	370	84	94	38	
増減率（％）	8.7	29.4	33.3	27.9	
（参考）前期第2四半期実績 （平成22年3月期）	4,298	250	245	135	12.94

### (2) 平成23年3月期通期個別業績予想の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 8,750	百万円 560	百万円 550	百万円 275	円銭 25.37
今回修正予想（B）	9,125	574	577	284	26.20
増減額（B－A）	375	14	27	9	
増減率（％）	4.3	2.5	4.9	3.3	
（参考）前期実績 （平成22年3月期）	8,688	517	511	217	20.57

## 3. 修正の理由

### (1) 連結業績予想の修正の理由

当第2四半期における当社グループの連結業績予想につきましては、移動体通信事業において周波数再編によるお客様への機種変更促進、スマートフォン・デジタルフォトフレームでの2台目需要の開拓、店舗の大型化や年中無休店の拡大による集客力の向上等により、新規販売台数、機種変更台数が予想を上回り、作業系手数料、回線系手数料も堅調に推移いたしました。人材派遣事業においては、事業構造改革に取り組んだ結果として諸経費の大幅な圧縮を実現し、また、更なる営業強化を図ったことにより黒字化を達成いたしました。これにより第2四半期累計期間の連結業績は前回公表予想を上回る見通しです。

通期連結業績予想につきましては、年度後半の景気動向に不確実な要素は多いと思われませんが、第2四半期累計期間の業績見通しを踏まえ、前回公表予想に対し増収増益となる見通しです。

### (2) 個別業績予想の修正の理由

新規販売台数、機種変更台数が予想を上回り、作業系手数料、回線系手数料が堅調に推移したことにより第2四半期、通期とも前回予想を上回る見通しとなりましたので業績予想を修正いたします。前回公表予想に対し増収増益となる見通しです。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

以上